

沿革史 昭和～

年	できごと	児童数
昭和元年		記録なし
昭和2年		
昭和3年		
昭和4年		
昭和5年		
昭和6年		
昭和7年	・6代校長 大庭 久 着任	469名
昭和8年	・7代校長 嶺 信義 着任	499名
昭和9年		532名
昭和10年		
昭和11年		526名
昭和12年	・上津役村、八幡市に合併。 ・八幡市立上津役尋常高等小学校と改称	591名
昭和13年		617名
昭和14年		657名
昭和15年	・8代校長 滝口三兵蔵 着任	
昭和16年	・9代校長 小園本蔵 着任 ・国民学校令によって八幡市立上津役国民学校と改称。	
昭和17年		
昭和18年	・10代校長 佐藤正茂 着任 ・開校50周年・相撲場落成し、プール完成。 ・佐藤校長校葬	
昭和19年		
昭和20年		
昭和21年		
昭和22年	・11代校長 山本秀朋 着任 ・学制改革によって、八幡市立上津役小学校と改称 ・高等科生を以って、上津役中学校を創立。	
昭和23年	・12代校長 奥幾蔵 着任	
昭和24年	・上津役中学校新築落成により移転。	1056名
昭和25年		1038名
昭和26年	・13代校長 片岸哲夫 着任 ・校内に市水道の設備をした ・校舎を増改築（2階建木造普通教室6、給食室・宿直室・用務員室・便所）	1047名
昭和27年		1028名
昭和28年	・14代校長 山本一弘 着任 ・開校60周年を挙行（講堂ステージ幕、暗幕、等の寄贈を受ける） ・穴生小学校開校・校舎改築（普通教室4、二階建木造1棟・普通教室3・特別教室・便所）	911名

昭和29年		925名
昭和30年	・15代校長 松尾種美 着任 ・第1棟校舎（校長室・理科室・普通教室）	1001名
昭和31年	・九電と農地を交換	1088名
昭和32年		1148名
昭和33年	・16代校長 大庭直行 着任	1272名
昭和34年	・萩原小学校開校	1409名
昭和35年		1456名
昭和36年	・引野小学校開校（竹末・引野・別所・義福寺の一部の児童124名転出）	1602名
昭和37年	・校歌発表並びにピアノ開き ・永犬丸小学校開校（下上津役の一部児童 転出）	1372名
昭和38年	・五市合併、北九州市立上津役小学校と改称 ・開校70周年記念式典挙行	1390名
昭和39年		1407名
昭和40年	・17代校長 藤島次男 着任・大原小学校開校	858名
昭和41年		783名
昭和42年		723名
昭和43年	・18代校長 因 環 着任 ・塔野小学校開校（下上津役団地の児童 転出）	638名
昭和44年		683名
昭和45年	・19代校長 香月克彦 着任	721名
昭和46年		731名
昭和47年	・新校旗を松尾武氏より寄贈 ・相撲場落成（卒業生佐藤清太氏他14名より寄贈） ・80周年記念式典挙行 ・国際交流の集い（中国研修生と） ・体育館完成	812名
昭和48年	・上津役80年誌編集	856名
昭和49年		
昭和50年	・第7回道徳教育全国研究大会開催	886名
昭和51年	・20代校長 平田経美 着任 ・運動場に砂場設置	
昭和52年	・中尾小学校開校（51名転出）	
昭和53年		920名
昭和54年	・八枝小学校開校	

昭和55年		998名
昭和56年	・プール落成(昭和18年建設のプールを取り壊し、その後に設置)	1032名
昭和57年	・創立90周年式典挙行 ・記念事業(恩師敬慕の碑、インターホン、芳名碑復元、土俵改装、かりん柵、90周年史、和太鼓等)	1004名
昭和58年	・21代校長 長瀬禮四郎 着任	995名
昭和59年	・22代校長 奥本 恒 着任	973名
昭和60年	・韓国慶尚南道晋州市礪石国民学校と姉妹校提携 ・韓国慶尚南道晋州市礪石国民学校沈道重校長 来校	961名
昭和61年		
昭和62年	・23代校長 永沼秀海 着任	891名
昭和63年		847名